

測量成果（地図）品質向上講習会 開催報告

公益財団法人日本測量調査技術協会（以下、測技協）は、数値地図データ作成、航空レーザ測量、写真地図作成等の測量成果の品質を向上させるため、測量成果（地図）品質向上講習会を平成 26 年度に引き続き開催いたしました。

本講習会の目的は、講習会を受講することにより、地図作成上の基本的な誤りの発見や処理方法が理解でき、測量成果の品質管理が可能な技術者を養成することです。

測技協は平成 22 年度より地図作成に関係する測量成果の検定を実施してまいりましたが、各測量作業機関に共通した誤表示、脱落等の点検不十分な事例が多く見受けられました。本講習会では、これらの事例を含めた教材を基に講義、演習等を実施することにより測量技術者の測量成果に対する品質意識の向上を図っています。

第1日の最終講として設けた“技術討論会”は参加者が自由に発言し、他の機関から参加している技術者との交流を図る目的で参加者の多くの方々から好評を博しました。

本稿では、東京と大阪の2会場で実施された標記講習会について、その概要を報告致します。なお、本講習会は、来年度も東京、大阪等の会場で実施する予定です。関心のある方は是非ご参加ください。

■平成 27 年度 測量成果（地図）品質向上講習会

主催

公益財団法人 日本測量調査技術協会 検定推進センター

開催日時・会場

東京会場 平成 27 年7月9日（木）～10日（金）（2日間）

新宿区立新宿 NPO 協働推進センター 501 会議室

東京都新宿区高田馬場4丁目36番12号

大阪会場 平成 27 年7月30日（木）～7月31日（金）（2日間）

株式会社パスコ関西事業部会議室

大阪市浪速区湊町1丁目2番3号マルチ難波ビル8階

参加人数

合計 37 名（東京会場 19 名 大阪会場 18 名）

参加者概要

数値地形図データ作成、写真地図の作成、航空レーザ測量、基準点測量等の実務経験を有する専門技術者

講義内容

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ・測量法と公共測量の届け出 | ・演習：測量成果検査 |
| ・公共測量標準図式の解釈 | （数値地形図データ作成及び航空レーザ測量） |
| ・検査事例Ⅰ：数値地形図データ作成 | ・解説：測量成果検査の要点 |
| ・検査事例Ⅱ：写真地図作成 | ・技術討論会 |
| ・検査事例Ⅲ：航空レーザ測量 | |

受講料

当協会の会員¥20,000、非会員¥30,000（税込）

講師

公益財団法人日本測量調査技術協会検定員

CPD

測量系CPD 11 ポイント

カリキュラム

1日目

開始	終了	課 題	講 師	到達目標
10：30～10：40		ガイダンス	首藤 隆夫	
10：40～12：00		測量法と公共測量	首藤 隆夫	関連する測量法の条文と公共測量の届け出の理解
12：00～13：00		昼食（自由）		
13：00～17：00		公共測量標準図式	首藤 隆夫	図式（地図記号の定義）の理解
17：15～18：30		技術討論会	首藤 隆夫 松尾 永二	会場：測技協会議室

2日目

開始	終了	課 題	講 師	到達目標
9：30～10：30		事例研究Ⅰ：数値地形図データ作成	松尾 永二	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
10：30～11：10		事例研究Ⅱ：写真地図	松尾 永二	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
11：10～11：50		事例研究Ⅲ：航空レーザ測量	松尾 永二	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
11：50～12：50		昼食（自由）		
12：50～15：00		演習：品質管理	首藤 隆夫 松尾 永二	1/2,500 都市計画図、航空レーザ測量の表現の誤りについて指摘
15：00～16：00		品質向上	松尾 永二	正しい処理法（表示法）について解説



講義風景



演習風景

講習参加者：地域別・専門分野別・業務経験

■：東京
 ■：大阪

